

夢づくり協働推進事業の実施状況 8

事業名

租税教育推進事業（租税教室の開催）

事業の概要

国及び市町の税務機関、税理士会等の税務関係団体並びに小・中学校等の教育機関と連携、役割分担しながら、主として小・中学生を対象に租税教室を開催し、税金の意義、役割等についての知識を習得させ、将来の社会を担う児童・生徒の納税意識の高揚を図った。

協働の主体・役割分担

協働の主体	役割分担内容
教育機関 倉敷税務署 税務機関(国、県、市町) 税務関係団体(税理士会等)	租税教室の時間、場所の確保等 全体調整、講師の養成研修等 講師の派遣、教材の提供（税務署） 〃

実施状況

（備中県民局から講師を派遣したもの）

開催月日	開催小学校	租税教室参加者人数
1月19日	高梁市立有漢西小学校	6年生1クラス 9名
1月29日	倉敷市立赤崎小学校	6年生3クラス 86名
2月 2日	笠岡市立新山小学校	6年生1クラス 18名
2月 2日	新見市立正田小学校	6年生1クラス 14名
2月 4日	総社市立総社西小学校	6年生2クラス 48名
2月 8日	浅口市立金光吉備小学校	6年生1クラス 38名

（参考）平成20年度県下租税教室開催状況

区分	小学校	中学校	高校	合計
開催校数	262	42	23	327
校数	422	174	94	690
割合(%)	62.1	24.1	24.5	47.4



赤崎小学校



新山小学校



総社西小学校

成果・効果

小・中学生に税金の役割、大切さ等を分かりやすく説明することにより、税金の重要性を理解させ、将来の社会を担う児童・生徒の納税意識の高揚を図ることができた。